

デイサービス菜の花ニュース

平成29年
3月号

平成29年2月に行なわれたデイサービス菜の花の活動の一部をご紹介します。(編集責任:原崎)

節分



2/3 節分豆まき大会

赤鬼・青鬼に扮した職員がダイフロア内を大暴れ！利用者様は豆に見立てた大きな玉を鬼に思いきりぶつけながら、「鬼は～外！！」「福は～うち！」と、元気いっぱいの掛け声で鬼退治。「あいたたた～！助けて～」と、鬼たちは退散。利用者様はストレス解消でスッキリしたようです。めでたしめでたし♪



鬼は外！

まいった！

助けて～

逃げろ～！

第2部 宝探しゲーム

ダイフロア内に隠されたお宝を探します！！ヒントの書かれた地図を見ながら右へ左へ大移動。発見した宝箱の中にはさらに当たり番号が！豪華景品を手にした方もいらっしゃいました。



可愛い人形が当たったよ

どこかなあ？

景品良かったね

お雛様を飾りました

菜の花ロビー、ダイフロアにおひな様がお目見えしました。女性の利用者様が多いこともあり、「綺麗だね」と喜ばれています。今後も利用者様と一緒に四季折々の行事を楽しみたいと思います。



2/16、24 バレンタイン♡チョコどら焼き

心ときめくバレンタインデー、今年は和洋ミックスのスイーツを作りました。デコレーションも素敵です☆甘～く美味しく完成しました！

HAPPY VALENTINE'S DAY♡

ワイワイ楽しいね

愛を込めて♪

上手に作って

変り種スイーツです☆

LOVE

2/20、2/25 調理レク「シュウマイ」



皮に包む分量が難しいね

今回は初めてのシュウマイ作りです。「どうやって包むの？」「こうすれば？」などとお互いに相談、力を合わせながら初めてのお料理に挑戦されていました。お肉がプリッとジューシーでとても美味しく出来上がりました。



美味しくできたね！



よく混ぜて

なかなか楽しいよ

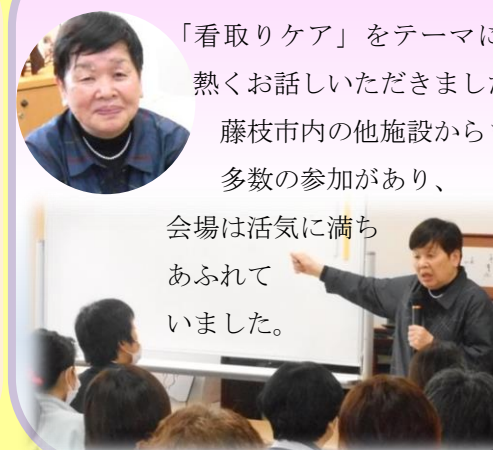
訪問ありがとうございました「市川教室」さん



今回は冬の装い♪

懐かしい音の思い出

2/17 島海房江先生講演会



「看取りケア」をテーマに、熱くお話いただきました。藤枝市内の他施設からも多数の参加があり、会場は活気に満ちあふれていました。

来月3/20以降の予定

- 調理レク 「春風メニュー」
- おやつレク 「さくらシリーズ」
- お花見ドライブ
- 春の運動会
- ティラミスさんコンサート
- ボランティアさん演奏
- 菜の花創立記念お祝い膳

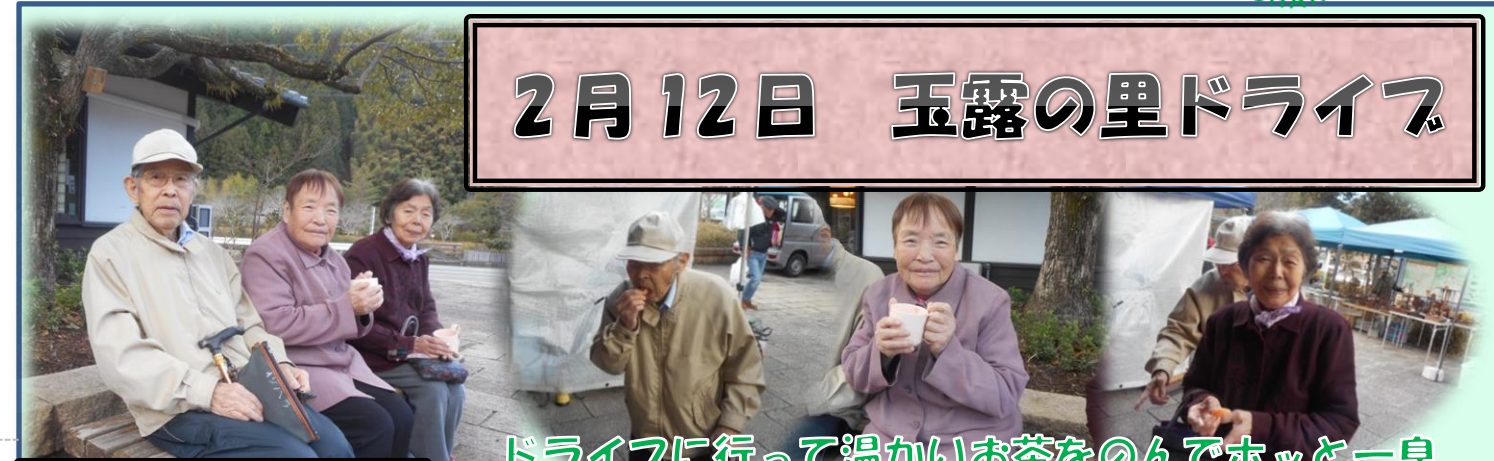
平成29年
3月号



ショートステイ菜の花

「ショートステイ 菜の花」の最近の様子をご紹介します。利用者様の素敵な笑顔をご覧ください！！

2月12日 玉露の里ドライブ



ドライブに行って温かいお茶をのんでホッと一息。

2月12日 バスクリン 工場見学



マスクを着用しインフルエンザ対策もばっちりです。

2月9日市川教室



大正琴に合わせて歌を歌いました。

2月28日 ホットケーキ作り



自分で作るおやつは格別！

3月に入りましたがまだまだ寒い日が続いております。いかがお過ごしでしょうか？ショートステイ菜の花ではドライブや外出行事などの企画がこれから増えてまいります。ショートステイのご利用を楽しみにいただくと幸いです。

ショートステイ菜の花では新規のご利用者様を募集しております。お気軽にご相談ください。

ショートステイ 菜の花

相談員

杉本・有賀

菜の花 在宅版

平成29年3月号
社会福祉法人聖啓会
特別養護老人ホーム菜の花

菜の花 研修会

テーマ「看取りケア」

講師 鳥海房枝 先生



鳥海先生の講演「看取りケア」

鳥海先生の看取りケア講演

特別養護老人ホーム菜の花
看取り委員会 佐藤葉子



2月17日 菜の花に鳥海房江先生をお迎えし、看取りに対する研修を開催いたしました。

鳥海先生は厚生労働省の施策推進に関して提言を乞われて積極的な発言をしているほか、NPO法人「メイアイヘルプユー」の代表理事として大腿骨頭部骨折の予防研究に取り組まれる傍ら、「高齢者施設における看護師の役割」などの多数の本を執筆されています。普段は全国の大規模な場で講演をされている鳥海先生の講演を地域の身近な施設で聴講できることもあり、他の事業所からの問い合わせも数多くいただきました。当日は雨にもかかわらずたくさんの方がご参加くださり、熱気に溢れた講演会でした。

「老いて」「病んで」「亡くなられていく」高齢者に対し福祉に携わるすべての人が「今何ができるのか」「今何をしなければいけないのか」を改めて見つめなおす講演となりました。



特養の面会禁止は解除しました。
2月末日をもって、面会制限を解除しています。引き続き面会の際はマスク着用をお願いします。

県内のインフルエンザの流行は、引き続き警戒レベルです。
(3月9日付県健康福祉部)
不要不急の外出はしばらくの間、お避けください。

れた方の人生を、ご家族様と一緒に「よく頑張って生きてこられた」と顧みるためには常日頃から高齢者と語り、手を握り、その方にとって大切なことを共有していくケアが何より重要だと思われました。そして人生の幕を下ろそうとされる高齢者の方には「することの大切さ」以上に「そばに居ることの大切さ」を学びました。

講演終了後のアンケートに、「いつも研修では眠くなるのに今回は全く眠くなりませんでした」と回答がありました。この一文に目を通したときに鳥海先生の講演が私たち福祉職の気持と関心を力強く引き付けてくださった証だと感じました。

今回の研修で学んだことを菜の花内でのように形作るか今後の課題ですが、菜の花に居られ、菜の花で過ごされ、最期を迎える瞬間までご本人様、ご家族様に寄り添えるケアができるよう職員一同邁進していきたいです。

